高梁かんごねっと新聞

発行
第 13 号
2026.3

(医療法人)宏仁会 まつうらクリニック　むつみの園 重度認知症患者デイケア

―お届けします職場情報―

当事業所は、2013 年 7 月に「むつみの園」を開設しました。むつみの園では、医療保険を使用して利用できる重度認知症患者デイケア（以下、重度デイ）と、介護保険適用の通所リハビリテーションを運営しています。重度デイは、**医師の指示のもと医療保険で利用できるデイケア**で、認知症疾患があり、日常生活においてさまざまな支援を必要とされる方を対象としています。　医師をはじめ、精神科病棟勤務経験のある看護師、作業療法士、介護福祉士、介護職員が連携し、利用者様の状態に合わせた体操やレクリエーション、手作業などを行っています。

ある利用者様は、利用前は自宅で家族への口調が強く、介護者の精神的負担が大きい状況でした。しかし、重度デイの継続利用により生活リズムが整い、他の利用者様との交流を通して社会性が保たれたことで、家族への接し方が穏やかになり、笑顔も増えました。現在では、家族と一緒に外出される機会も増えています。利用者様からは「ここに来るのが楽しい」といった声もいただいています。

私たちは、医療保険を活用した専門的な関わりを通して、認知症の方と介護者双方の生活の質向上を目指しています。

認知症疾患への支援でお困りの際は、**医療保険で利用できるデイケア**として、お気軽にご相談ください。**(介護保険併用可)**





医療法人 慶真会 大杉病院

大杉病院は、昭和 11 年に開院され今年開院 90 周年の年に当たります。当院は、「患者様との出会いを大切にします」「地域に信頼される医療を行います」「医の心を養い、技を磨きます」という基本理念のもと地域になくてはならない病院として医療を展開しています。「超急性期・急性期病院」と「診療所」との間という広い守備範囲を担うことが求められる地域包括ケア病棟を 53 床、そして要介護者の生活の場である介護医療院を 40 床有しています。そして、運動器をはじめとしたリハビリテーションに積極的に取り組んでいます。

また、訪問看護ステーションなど、地域の皆様にとってより身近な医療・介護サービスを提供しています。看護部は、昨年 10 月よりスクラブの導入により白衣のイメージチェンジを図りました。明るい色で軽快な働きやすさを実感しています。患者様からの「よくにあうね。若くなったねえ」など評判もいただいています。

スタッフの仲間に、看護補助者、介護者の方がいます。当院では、特定技能実習生の方が増えています。言葉や文化の違いもありますが、職業人として、技術習得やコミュニケーション能力も高めながら、一緒に充実した看護ケアを行っています。

これからも、職員一同、地域医療に邁進していきたいと思っています。

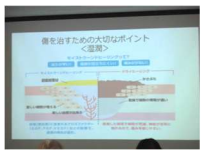




＊　研修会を実施しました　＊　　令和８年度も、多職種研修会を計画しています。　ご参加、お待ちしています。

皮膚排泄ケア研修会を実施しました。
R7 年 11 月 18 日（火）18：00～
「まるっと傷をみてみましょう」
講師：成羽病院　皮膚排泄ケア認定看護師　丸橋理絵氏
★高齢者施設等、多職種の参加があり、盛会でした。







緩和ケア研修会を Zoom で実施しました。
R8 年 2 月 12 日(木) 17:30～
「意思決定支援について」
講師：川崎医科大学附属病院
がん認定看護師　平松貴子氏
★以前、高梁市民公開講座で実演された ACP のお話もふくまれていました。

高梁かんごねっと
事務局　：　担当　原田
TEL　：0866-22-3801
FAX　：0866-22-7794
E-meil：
kangonet@ps5.harenet.ne.jp
ご質問、ご意見はかんごねっと事務局までお願い致します。
いつも新聞原稿に、ご協力いただき感謝申し上げます。